

## 767 中央大学水泳会

〔『法学新報』第33卷8(380)号 大正12年8月1日〕

○中央大学水泳会 去月十五日よりの暑中休暇を利用し約三週間の予定にて例年の通り静岡県三津に於て帝都万丈の黄塵を避け白砂青松の間に水泳会を開き身神を鍛錬することとなり會員諸氏は出羽学生監と共に勇ましく東京駅を出発したり